

黒部峡谷鉄道の新型コロナウィルス感染症対策

黒部峡谷鉄道では、お客さまの安全を最優先に、安心してご観光いただけるよう

感染症予防に万全の対策を行っております。

■駅舎・客車の消毒、消毒液の設置

- ・発券カウンター、階段手摺等、お客さまが多く触られる箇所は、一日数回消毒（拭き掃除）を行っています。
- ・客車は、宇奈月駅を出発する前に全車両、ドアノブや座席シートの消毒（拭き掃除）を行っています。
- ・宇奈月駅、鐘釣駅、欅平駅に消毒液を設置しています。

■定員の縮小（当面の間）

- ・お客さま同士がなるべく距離をとって着席できるよう、本来3～4人掛けの定員を2人掛けの定員にしています。

■窓付客車の換気

- ・窓付客車は窓を開けて走行いたします。
(雨天の場合は雨が入らない程度に極力窓を開けます)

■駅舎待合スペースでの座席間引き

- ・駅の待合や休憩ベンチは座席を間引いたり、間隔を空けての着座表示を行っております。

■一部施設の休止

- ・レストランや売店等、混雑が予想される施設は、一部休業させていただいております。

■社内業務での感染防止

- ・マスク着用、うがい、手洗い、換気の徹底。執務スペースは、机毎にアクリルボードを設置、透明シートによるエリア区分、テレワーク等の対策を実施しています。